

第3回 ロボット聴覚オープンソースソフトウェア HARK 講習会開催のご案内

日時：2009年11月20日(金) 10:00~18:00 HARK 講習会

場所：慶応大学 日吉キャンパス 来往舎 中会議室

(<http://www.keio.ac.jp/ja/access/hiyoshi.html> 10番の建物)

■ 講習会概要

ロボット聴覚システムHARKは、8本程度の任意配置のマイクロフォン（マイクロホンアレイ）を使用し、音源定位、音源分離、分離音声認識をほぼ実時間で行うことができるソフトウェアです。昨年度から、ロボット聴覚研究の成果として、Linuxベースのオープンソースソフトとして公開を始めました。ASIMO、SIG2、Robovie、川田工業のHRP-2といった様々なロボット上に移植され、三話者同時発話認識や口によるじゃんけんの判定などのデモを通じた動作実証が行われております。本講習会では、HARKが1.0.0にバージョンアップされたことにとまない、音源分離の性能向上を始めとした新機能を中心に、設計方針、具体的な HARK の使い方、様々なAD変換機器への接続方法、音響モジュール（音源定位、音源分離）の組み込み方など、原理から運用まで実践を解説する予定です。

HARK 1.0.0 での主な新機能は、

- ・音源分離の新規実装
- ・比較複雑なロボット形状での性能向上
- ・ロボットの定常雑音対応
- ・各種パラメータ詳細設定
- ・新音声特徴量の利用
- ・設定データ可視化
- ・作成ツール提供

■ URL : <http://winnie.kuis.kyoto-u.ac.jp/HARK/>

■ 参加費、資料代：無料

■ 募集人数：50名（機材の関係で50名までで打ち切らせていただきます。ご了承ください。）

■ 持参していただく機材

- ・DVD-Rドライブを備えたノートPC
- ・Pentium M 1.6 GHz 以上で動作, Core2Duo以上推奨
- ・事前にできれば VMware Playerをインストールしておいてください。
 - ・今のところ、Ubuntu 9.04 (x86_32) をゲストOSに使用する予定です。
 - ・当日 VMware 用の Ubuntu と HARK をインストールしたDVDを配布します。

■ スケジュール(当日までに変更される可能性があります。ご了承ください。)

10:00-10:10 挨拶

10:10-12:00 HARK 概要・主要モジュールの原理・新機能紹介・応用例紹介

12:00-12:30 HARK 起動確認(当日配布のDVD-Rにて)

12:30-14:00 昼休み

14:00-17:30 実習(HARK 基礎, 音源定位・分離, 音声認識演習)

17:30-18:00 ライブデモ

■ 主催：科学研究費補助金 基盤研究(S)「音環境理解研究からのロボット聴覚の構築」(研究代表者 奥乃 博)
京都大学グローバルCOE「知識循環社会のための情報学教育研究拠点」
(株)ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン (HRI-JP)

■ 協賛(依頼中)：

言語処理学会 (社)情報処理学会 (社)人工知能学会 (社)電子情報通信学会
(社)日本音響学会 日本ソフトウェア科学会 (社)日本ロボット学会
(社)ヒューマンインタフェース学会(五十音順)

■ お問い合わせ/参加申し込み先： HARK09-Reg@kuis.kyoto-u.ac.jp

第3回 HARK 講習会申込書

第3回 HARK 講習会に参加します。

氏名(よみ)：

所属：

E-mail：

ご持参予定PCの機種・型番：

第30回 人工知能学会 AI チャレンジ研究会 (SIG-Challenge) 発表募集

日時：2009年11月19日(木) 10:00~18:00

場所：慶応大学 日吉キャンパス 来往舎 中会議室
(<http://www.keio.ac.jp/ja/access/hiyoshi.html> 10番の建物)

■ テーマ： ロボット聴覚・音環境理解 (聴覚による情景分析)

ロボット聴覚機能のための音響技術、音声処理、対話処理

音声に限らず音一般の知覚・理解

(過去の発表などは、<http://winnie.kuis.kyoto-u.ac.jp/SIG-Challenge/>
をご参照ください。)

なお、第30回を記念して、昨年度まで本研究会の主査を務めていらっしゃった
京都大学 奥乃 博先生からの基調講演を頂く予定になっています。

■ 申込締切：2009年10月16日(金)

■ 原稿締切：2009年11月13日(金)

■ 参加費：無料

- 第29回より、紙媒体の予稿集を廃止し、すべて電子化することになりました。これに伴い、参加費等は無料、また、電子予稿集は当日USB等での配布を行います。

■ 発表申込先/問い合わせ先：

SIG-AI-30-Reg@kuis.kyoto-u.ac.jp

(下記のフォーマットに記入の上、上記電子メールアドレスまで送付願います)

第30回 人工知能学会 AI チャレンジ研究会 (SIG-Challenge) [発表申込み]

題目：

著者：(発表者には○)

氏名	よみ	会員番号	所属
----	----	------	----

論文内容：(50字程度)

連絡先：

(住所)

(氏名)

(E-mail)

(Tel/Fax)

(URL)
